

【相澤病院における ER リハビリの疼痛緩和および帰宅・入院率への効果検討】

研究の概要：

救急外来にて即日リハビリを行った患者さんについて評価し、その治療成績(帰宅・入院率)について検討することを目的としています。

研究対象：

相澤病院での臨床研究承認日～2025年3月31日に相澤病院救急外来を受診し、整形外科的疼痛を考慮された救急外来でのリハビリを施行された患者さんの診療録を対象とします。

研究の意義：

救急外来にて即日リハビリを行っている施設は少なく、腰痛や膝関節痛に対しての救急外来での治療の中心は鎮痛薬投与が中心となっています。相澤病院では以前から救急外来でリハビリを行っており、リハビリにより疼痛が軽快して帰宅可能となった患者さんも多数おられます。相澤病院での治療成績を検討して救急外来でのリハビリの臨床的効果を明らかにすることは、高齢者による疼痛症状による受診が増加することが予測される今後の救急外来における疼痛治療に関して有用であると考えています。

研究の目的：

本研究は、救急外来にて即日リハビリを行った患者さんについて検討し、その治療成績(帰宅・入院率)について検証することを目的としています。

研究の方法および内容：

相澤病院の診療録データベースを利用して、診療録より必要な情報(患者背景、臨床経過、手術所見、術後経過)を収集し、統計学的な解析を行います。情報収集の作業に当たっては担当者がこれを行います。

個人情報に関する配慮：

人体から採取された試料ではなく、診療録を主とした既存資料を研究に用います。閲覧する診療録には個人情報が含まれますが、患者さん個人が特定されない方法で情報を収集します。対象となる患者さんの識別は本研究専用で別途割り振られた研究番号を使って管理し、個人情報が院外に出ることはありません。患者さん等からのご希望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにしますので、いつでも次の連絡先まで申し出てください。

研究責任者：

〒390-8510 長野県松本市本庄 2-5-1

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 救急科 宮内直人

TEL 0263-33-8600 / FAX 0263-32-6763